

第 41 回 北九州市地域公共交通会議資料

令和5年6月5日
北九州市建築都市局
都市交通政策課

議題（1）

南丘校区あいのりタクシーの廃止について

1 運行概要

- (1) **運行主体**：有限会社国際丸公タクシー
- (2) **運行地区**：小倉北区南丘校区のうち6町内
- (3) **運行車両**：4人乗りセダン型タクシー
- (4) **運行頻度**：毎週月曜日から金曜日の週5日運行 8便/日の事前予約制
- (5) **運行様態**：区域運行
- (6) **運行ダイヤ**

		1便	2便	3便		
往路	自宅 発	9:00	10:00	11:00		
	市民センター 着	9:10	10:10	11:10		
	サンク南小倉 着	9:15	10:15	11:15		
		1便	2便	3便	4便	5便
復路	サンク南小倉 発	10:35	11:35	12:35	14:35	15:35
	市民センター 発	10:40	11:40	12:40	14:40	15:40
	自宅 着	10:50	11:50	12:50	14:50	15:50

(7) 運行区域

「小倉北区南丘校区」

(小倉北区熊谷一丁目4～10番、熊谷二丁目8～10番、14～33番、熊谷三丁目2番、4～28番、南丘一丁目1～5番、8番～18番、20番、南丘三丁目1～6番、今町二丁目1～3番、今町三丁目14番、篠崎三丁目39～43番)

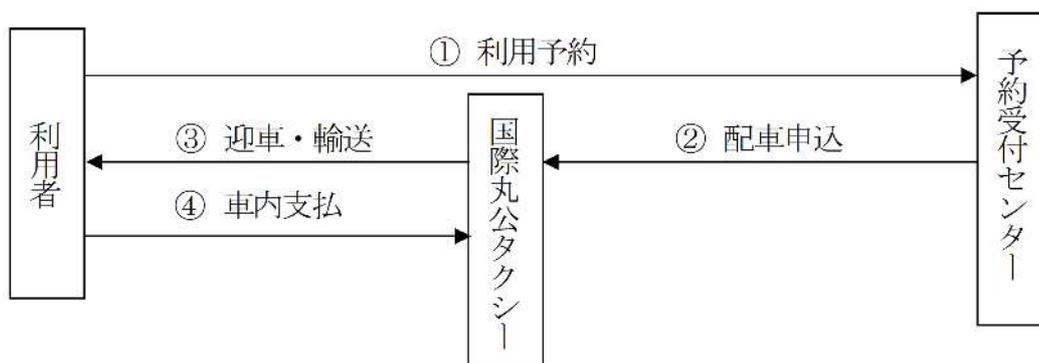
～「南丘市民センター」(小倉北区熊谷一丁目15-26)

～「サンク南小倉」(小倉北区篠崎三丁目14-7)

約1.8km

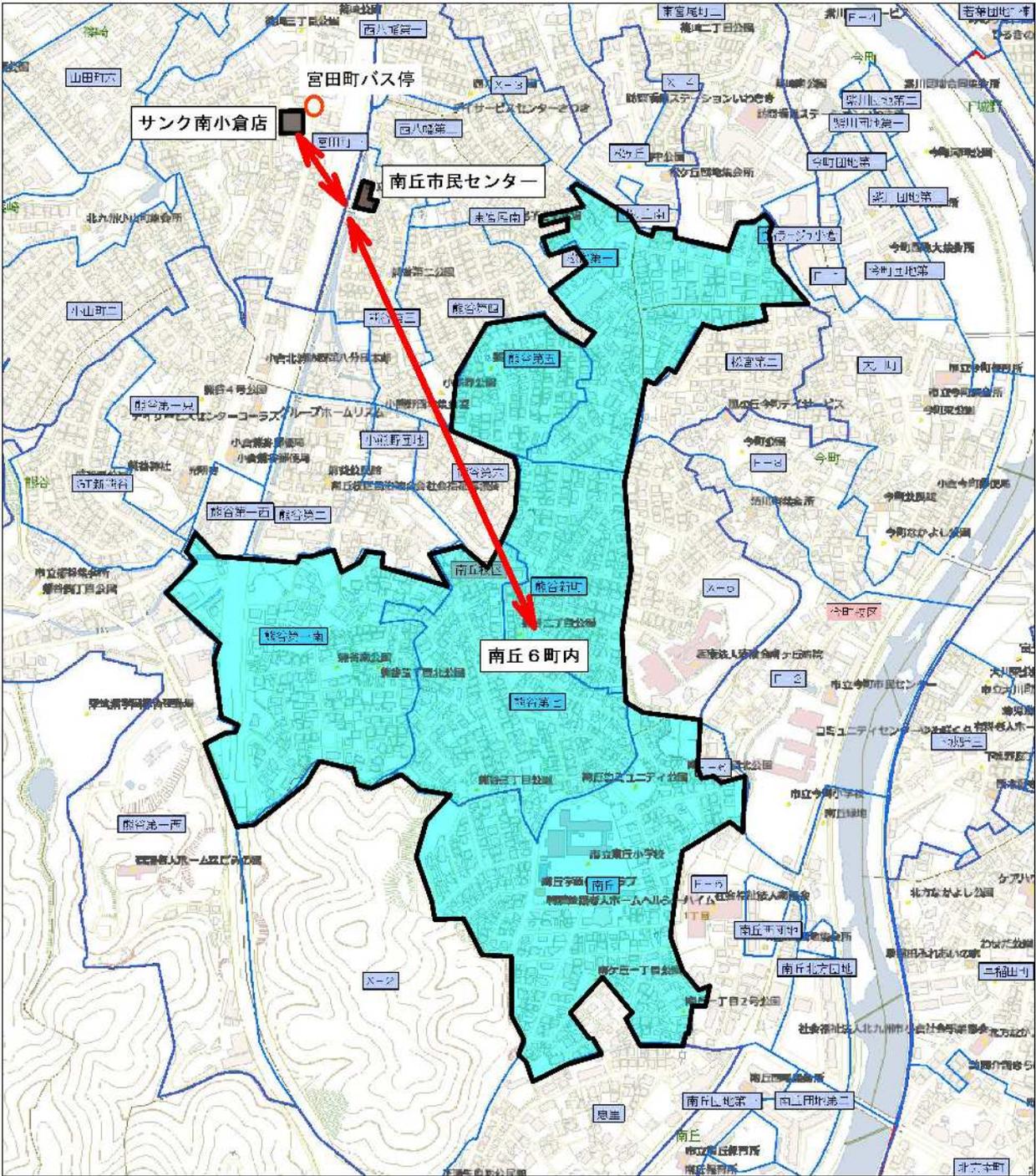
(8) **運賃**：200円/便・人 小学生以上 (運行経費800円/便)

(9) 運行の仕組み

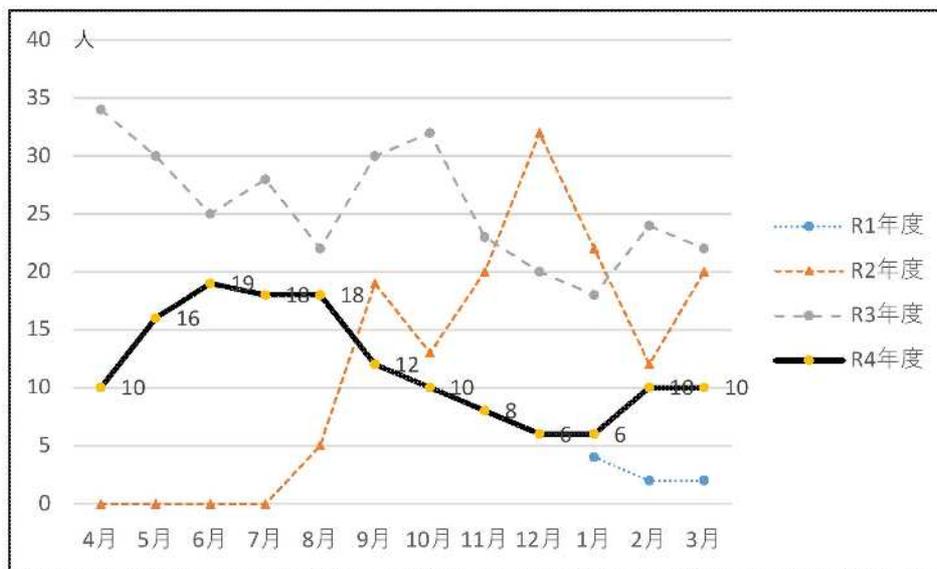


(10) **廃止予定日**：令和5年7月5日

区域運行図



2 利用状況（令和2年1月～令和5年3月31日）

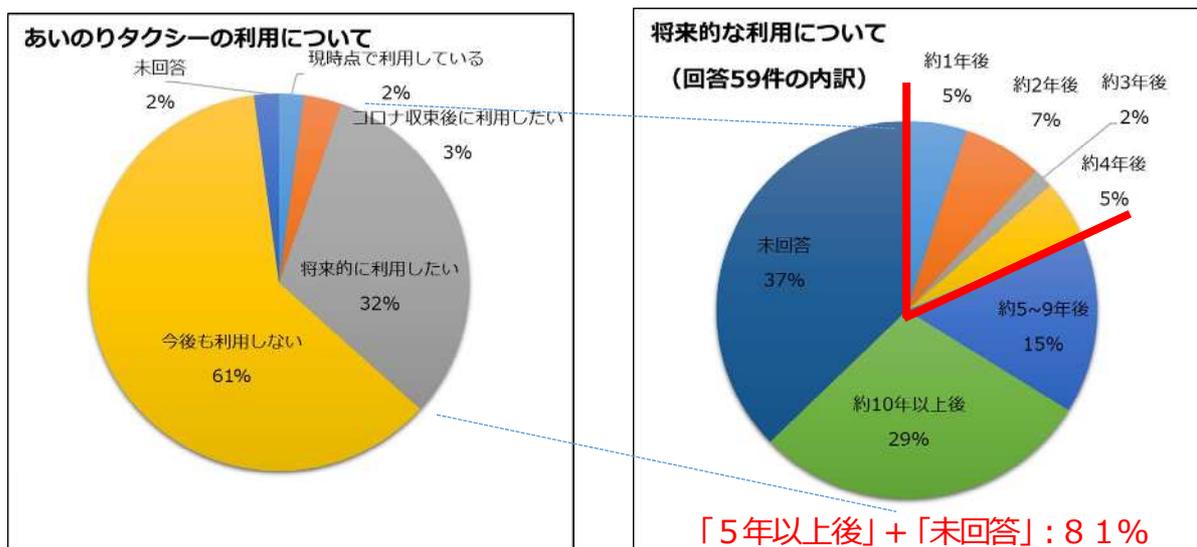


	延べ利用人数	実人数（最大）	平均乗車人数
令和元年度	8	1	1.00
令和2年度	143	3	1.11
令和3年度	262	5	1.07
令和4年度	143	4	1.04

※令和4年10月以降は、特定の2人（実人数2人）の利用のみ。

3 南丘校区あいのりタクシー アンケート結果（抜粋）

[配布枚数] 970枚、[回答枚数] 188枚（回収率19%）、[回収日]令和4年1～2月



- ・「現時点で利用している」、「コロナ収束後に利用したい」は、10件（5%）。
- ・「将来的に利用したい」は、59件（32%）、そのうち、「約1年後の利用」を考えているのは、3件（5%）。
- ・「今後も利用しない」は、115件（61%）。

※「将来的な利用について」の回答者の内訳をみても、8割以上が「5年以上後」の利用や「未回答」であり、利用者の大幅な増加は当面見込めない。

議題（2）

東田地区回遊交通の運行実証実験について

文化施設、大型商業施設が集積する東田地区において、施設利用の利便性を高めより多くの観光客、買い物客の誘致を目的に、それら施設を回遊する交通システムの事業成立性を検証するための実証実験を予定しています。

本実証実験では、昨年10月に乗車賃無料にて実施した実証実験をベースとして、有料化しても同様に利用していただけるかを検証します。

1. 運行概要

- (1) 実施主体: 公益財団法人北九州産業学術推進機構
- (2) 運行主体: 光グループ
- (3) 運行形態: 緑ナンバー(一般乗合、定時定路線)
- (4) 運行車両: 6人乗りグリーンスローモビリティ(トヨタAPM) 3台使用



用途	諸元
定員	・運転者+乗客5名 ・運転者+車いす1名、乗客2名
寸法 (m)	全長 約3.9 × 全幅 約1.6 × 全高 約 2.0
航続距離 (km)	100
最小回転半径 (m)	5.0
最高速 (km/h)	19

- (5) 運行期間: 令和5年8月19日～11月12日 (土日祝日)

* 昨年度の実施結果では、平日の利用者が大変少なかったため、運行効率を考慮し土日祝日のみの運行とします

* 荒天時は中止

* 中止時は、専用ポータルサイトおよび主要バス停貼紙にて当日朝に周知

- (6) 運行時間: 11時台～17時台

- (7) 運行区域: 八幡東区東田2、3、4丁目、枝光本町7番地

* 詳細は次ページにて説明

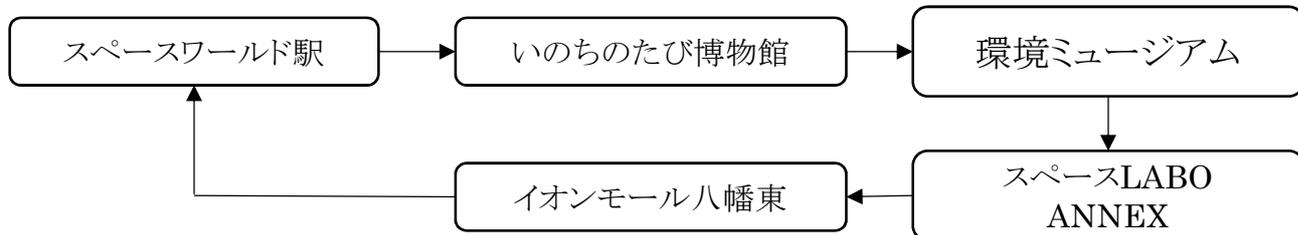
- (8) 運賃 : 100円/回 (小学生以下無料)

* 最低限の運賃設定とし、無料→有料の影響を検証

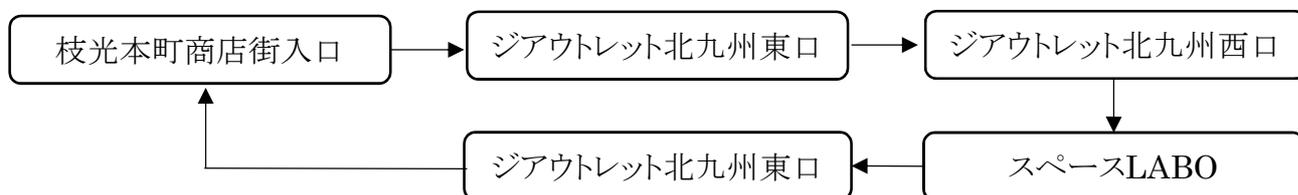
2. 運行計画について

(1) 路線 : 以下の2ルートにて運行

① ミュージアムパーク回遊ルート (2台)・・・下図赤ライン



② ジアウトレット・枝光本町回遊ルート (1台)・・・下図緑ライン



*スペースワールド駅(JR)、イオンモール八幡東バス停(西鉄)、枝光本町商店街(お出かけ交通)近傍に乗降場所を設置し、既存公共交通との乗り換え利便性を向上し、東田地区への集客と回遊を促進。

(2) 運行ダイヤ

① ミュージアムパーク回遊ルート(15分間隔にて運行)

	始発							
スペースワールド駅前 発	11:40	11:55	12:10	12:25	12:40	12:55	13:10	13:25
いのちのたび博物館	11:47	12:02	12:17	12:32	12:47	13:02	13:17	13:32
環境ミュージアム	11:52	12:07	12:22	12:37	12:52	13:07	13:22	13:37
スペースLABOANNEX	11:56	12:11	12:26	12:41	12:56	13:11	13:26	13:41
イオンモール八幡東	12:01	12:16	12:31	12:45	13:01	13:16	13:31	13:45
スペースワールド駅前 着	12:06	12:21	12:36	12:51	13:06	13:21	13:36	13:51

スペースワールド駅前 発	13:40	13:55	14:10	14:25	14:40	14:55	15:10	15:25
いのちのたび博物館	13:47	14:02	14:17	14:32	14:47	15:02	15:17	15:32
環境ミュージアム	14:52	14:07	14:22	14:37	14:52	15:07	15:22	15:37
スペースLABOANNEX	14:56	14:11	14:26	14:41	14:56	15:11	15:26	15:41
イオンモール八幡東	15:01	14:16	14:31	14:45	15:01	15:16	15:31	15:45
スペースワールド駅前 着	15:06	14:21	14:36	14:51	15:06	15:21	15:36	15:51

					最終	
スペースワールド駅前 発	15:40	15:55	16:10	16:25	16:40	16:55
いのちのたび博物館	15:47	16:02	16:17	16:32	16:47	17:02
環境ミュージアム	15:52	16:07	16:22	16:37	16:52	17:07
スペースLABOANNEX	15:56	16:11	16:26	16:41	16:56	17:11
イオンモール八幡東	16:01	16:16	16:31	16:45	17:01	17:16
スペースワールド駅前 着	16:06	16:21	16:36	16:51	17:06	17:21

(2) 運行ダイヤ

② ジアウトレット・枝光本町回遊ルート (20分間隔にて運行)

	始発								
枝光本町商店街入口 発	11:40	12:00	12:20	12:40	13:00	13:20	13:40	14:00	14:20
ジアウトレット北九州東口	11:44	12:04	12:24	12:44	13:04	13:24	13:44	14:04	14:24
ジアウトレット北九州西口	11:48	12:08	12:28	12:48	13:08	13:28	13:48	14:08	14:28
スペースLABO	11:52	12:12	12:32	12:52	13:12	13:32	13:52	14:12	14:32
ジアウトレット北九州東口	11:56	12:16	12:36	12:56	13:16	13:36	13:56	14:16	14:36
枝光本町商店街入口 着	12:00	12:20	12:40	13:00	13:20	13:40	14:00	14:20	14:40

							最終
枝光本町商店街入口 発	14:40	15:00	15:20	15:40	16:00	16:20	16:40
ジアウトレット北九州東口	14:44	15:04	15:24	15:44	16:04	16:24	16:44
ジアウトレット北九州西口	14:48	15:08	15:28	15:48	16:08	16:28	16:48
スペースLABO	14:52	15:12	15:32	15:52	16:12	16:32	16:52
ジアウトレット北九州東口	14:56	15:16	15:36	15:56	16:16	16:36	16:56
枝光本町商店街入口 着	15:00	15:20	15:40	16:00	16:20	16:40	17:00

(3) ポータルサイトとバス停

① ポータルサイト

前回作製した専用ポータルサイトを使用

- ・モビリティ位置 ・待ち時間 ・乗車人数
- ・お知らせ事項 を リアルタイムに表示。
サイトへはバス停のQRコードよりアクセス。



② バス停



<参考資料①>

R4年度 実証実験(無料)の実施概要

1. 路線と使用車両



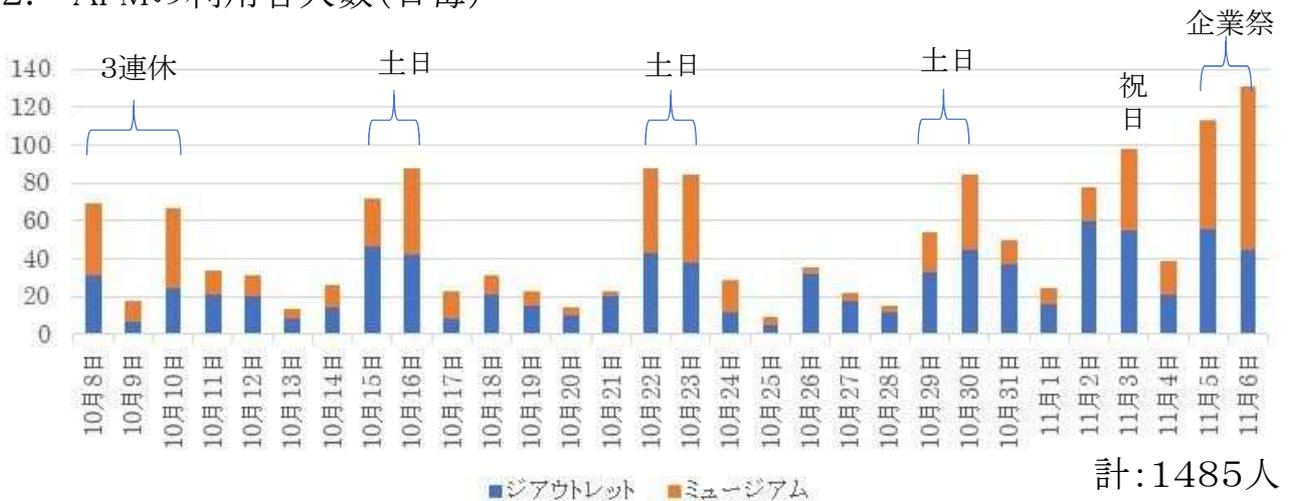
赤ライン: ミュージアムパーク回遊ルート
 緑ライン: ジアアウトレット・枝光本町回遊ルート



青ライン: 東田・枝光・中央町回遊ルート

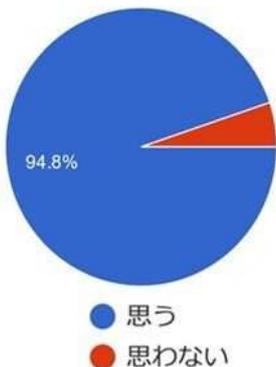


2. APMの利用者人数(日毎)

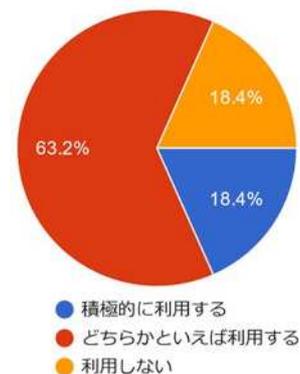


3. 利用者アンケート結果

東田地区で今回の様な周遊のための移動手段は必要だと思いますか？

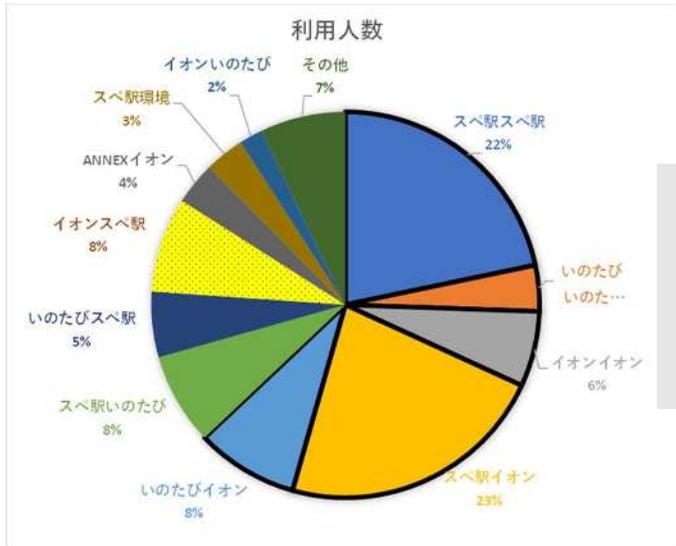


有料化した場合でも利用しますか？



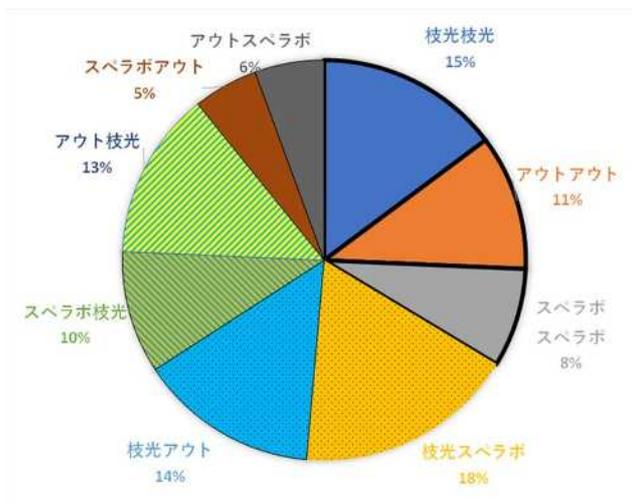
→ 回遊モビリティの必要性、有料化については概ね肯定的

ミュージアムパーク回遊ルート
乗降区間別利用割合



- 回遊ルートをほぼ1周するアトラクショナルな利用が多い(64%)
- 西鉄バスと重複するイオン～スベ駅の利用は8%(29人)

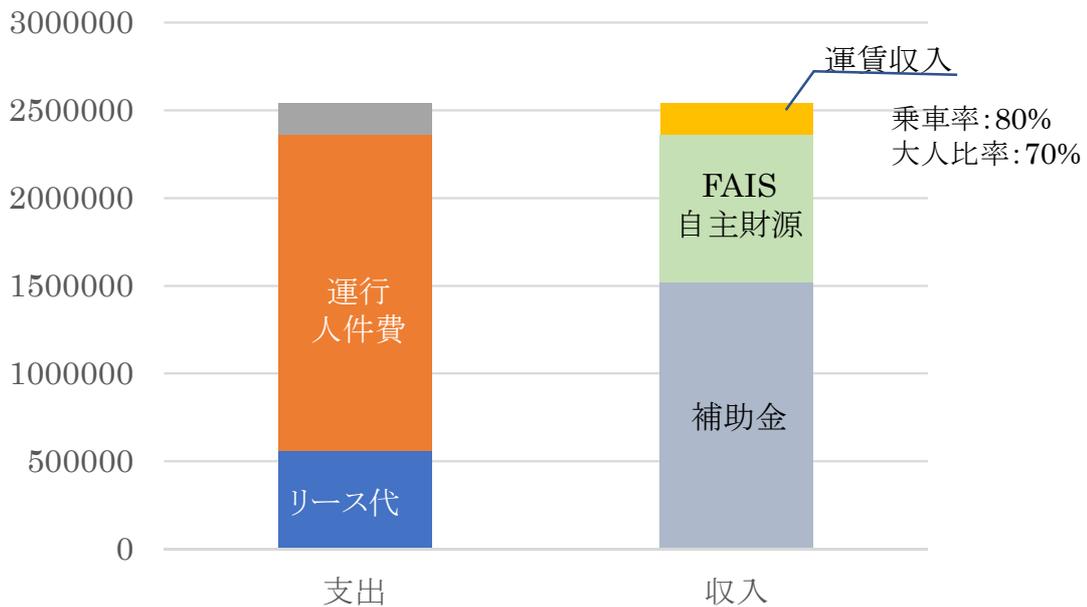
枝光本町ジアウトレット北九州回遊ルート
乗降区間別利用割合



- 回遊ルートをほぼ1周するアトラクショナルな利用は34%
- 枝光と東田地区を往来する利用者が30%前後と推定

<参考資料②>

実証実験の予算計画



支出	金額(円)	収入	金額(円)
車両リース代	560,000	文化庁補助金	1,520,000
運行人件費	1,800,000	FAIS自主財源	840,000
車両管理費	180,000	運賃収入	180,000
合計	2,540,000	小計	2,540,000

*実装に向けては、運賃収入のみでは持続可能な運営は難しいため、東田地区の文化施設、商業施設等、地域で支える仕組みの構築や仕掛けが必要。本実証実験の結果を元に、関係者と協議していきます。

例) 支える仕組み・仕掛け

- ・入館料と交通サービス利用のセットチケット、年間パスポート
- ・車両や乗降場所のネーミングライツ制度の活用
- ・サイネージ、広告ステッカー等による、店舗・施設の広告料 など